

『交通管理隊 合同訓練会』を 10月27日(木)に開催します。

2022年9月28日
中日本高速道路株式会社
定例記者会見 資料4

～24時間365日 高速道路の安全を支える交通管理隊～

NEXCO中日本のグループ会社である中日本ハイウェイ・パトロール東京株式会社(東京都新宿区、代表取締役社長・大川幸寛)と中日本ハイウェイ・パトロール名古屋(名古屋市中区、代表取締役社長 伊東 要)は、安全を最優先する企業文化の醸成の一環として、事故など現場で復旧作業やお客さま支援を担当する社員一人ひとりの「安全を最優先する意識」の維持向上と、より安全・安心・確実かつ効率的な業務実施としていくことを目指して『2022年度 パトロール会社合同訓練会』を実施します。

概要

日時:2022年10月27日(木) 9:30～15:30

場所:富士山パーキング 山梨県富士吉田市上吉田字剣丸尾5597-84

目的:事故現場などを想定して、現場到着から撤収までの一連の作業を実践的に訓練することで、お客さまの安全確保、交通管理隊員の現場作業の連携・迅速性、安全性などを検証し交通管理隊の更なる技術力向上を図ります。

訓練:交通管理基地6基地が参加し、指定された想定課題の訓練を実施します。

※報道関係の皆さまにご取材していただけるよう調整中です。詳細が決まりましたらあらためてお知らせします。



交通管理隊とは？

24時間365日、道路パトロールカー①で高速道路を巡回②し、落下物③の回収や事故④や故障④で止まってしまったお客さまのもとに急行し、二次事故を防止するための応急的な規制を実施し、お客さまなど安全を支えています。

①道路パトロールカー

道路交通法における緊急自動車(赤色警光灯とサイレンを装備)であり道路維持作業用自動車(黄色警光灯の装備と黄色の車体に白い帯)でもあります。車体上部には標識装置があり、通行する車両に事故などの発生をお知らせします。また、さまざまな事象に対応するため、約40種類の器材を積んでいます。

②巡回

交通管理隊(2社合計:25基地、隊員数約700名、パトロールカー114台)は、管内(営業延長約2,180km)の高速道路を年間約1,630万km(1日当たりになると約4万5千km 地球1周以上の距離)巡回しています。

③落下物の回収

年間約6万件の落下物を回収(交通管理隊のみ)しています。

※主な落下物:プラスチック・布・ビニール類 約2万2千件、自動車部品 約8千件、木材類 約6千件、動物類 約1万5千件

④事故や故障の対応

年間約3万件、事故や故障車の対応をおこなっています。

